

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2023年4月20日

都道府県知事 殿

病院名 金沢医科大学病院
開設者 学校法人金沢医科大学
理事長 高島 茂樹

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。

（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

①. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から38までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：030327

臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院

記入日：西暦2023年 4月20日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030327	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 金沢医科大学病院群 番号 0303272
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ヤスタ ムコ 氏名 (姓) (名) 安田 裕美子		役職 臨床研修センター事務課課長 (内線35481) (直通電話(076)286-3511) e-mail: kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ カザワイカダガク ヨウイン 金沢医科大学病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 920-0293 (石川 都・道・府・県) 河北郡内灘町大学1-1 電話：(076)286-3511 FAX：(076)218-8244 二次医療圏 の名称： 石川中央		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ガッコウホクシンカザワイカダガク リジョウ タシマ シゲキ 学校法人金沢医科大学 理事長 高島 茂樹		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 920-0293 (石川 都・道・府・県) 河北郡内灘町大学1-1 電話：(076)286-3511 FAX：(076)218-8244		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ カハラ 姓 川原		ナ 名 範夫
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://www.kanazawa-med.ac.jp/~hospital/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030327

臨床研修病院の名称： 金沢医科大学病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 333 名、非常勤（常勤換算）： 39.5 名 計（常勤換算）： 372.5 名、医療法による医師の標準員数： 108.5 名 <small>* 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式 3 に記入</small>
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日： 西暦 2023 年 2 月 1 日、告示番号： 第 4-16 号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 ③. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	①. 有 (124.95) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 8,834 件（うち診療時間外： 7,180 件） 1 日平均件数： 24.2 件（うち診療時間外： 19.7 件） 救急車取扱件数： 2,293 件（うち診療時間外： 1,507 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 2 名、看護師及び准看護師： 3 名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙 4 に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（①. 有 0. 無） 外科系（①. 有 0. 無） 小児科（①. 有 0. 無） その他（ ）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 775 床、2. 精神： 36 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙 2 に記入 <small>年次報告の場合には、患者数は報告年度のの前年度分、研修医の数は報告年度のの前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度のの前年度分、研修医の数は届出年度のの次年度分及び次々年度分の想定を記入。</small>
13. 病床の種別ごとの平均在院日数 <small>（小数第二位四捨五入）</small> <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 14.4 日、2. 精神： 51.9 日、3. 感染症： 0 日 4. 結核： 0 日、5. 療養： 0 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 97 件、異常分娩件数： 50 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 3 回、今年度見込： 3 回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙 4 に記入 <small>下に開催した回数を記入</small>
	剖検数	前年度実績： 23 件、今年度見込： 40 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ①. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	①. 有（単身用： 52 戸、世帯用： 11 戸） 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	①. 有（ 1 室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(551) m ²
	医学図書数	国内図書： 64, 815 冊、国外図書： 119, 499 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 1, 648 種類、国外雑誌： 2, 346 種類
	図書室の利用可能時間	7:00 ~ 24:00 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline 等の文献データベース（①. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（①. 有 0. 無）、 その他（ ） 利用可能時間（ 0:00 ~ 24:00 ）24 時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（①. 有 0. 無）、 その他（ ）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030327

臨床研修病院の名称： 金沢医科大学病院

<p>18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small></p>	<p>病歴管理の責任者の氏名及び役職</p>	<p>カガナ カサキ ヤヒロ 氏名(姓) 川崎 (名) 康弘 役職 副院長(医事・診療情報担当)</p>												
	<p>診療に関する諸記録の管理方法</p>	<p>①. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)</p>												
	<p>診療録の保存期間</p>	<p>(永久) 年間保存</p>												
	<p>診療録の保存方法</p>	<p>1. 文書 ②. 電子媒体 その他(具体的に:)</p>												
<p>19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small></p>	<p>安全管理者の配置状況</p>	<p>①. 有 (1名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small></p>												
	<p>安全管理部門の設置状況</p>	<p>職員：専任 (11) 名、兼任 (8) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 医療事故防止に関する安全管理体制の整備と周知。医療事故発生時の患者及び院外機関への適切な対応</p>												
	<p>患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況</p>	<p>患者相談窓口の責任者の氏名等： カガナ ササキ ヒロシ 氏名(姓) 佐々木 (名) 洋 役職 副院長(医療連携・渉外業務担当)、地域医療連携部 部長 対応時間 (平日 8 : 45 ~ 17 : 00) (土 8 : 45 ~ 12 : 45) 24 時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無： ①. 有 0. 無</p>												
	<p>医療に係る安全管理のための指針の整備状況</p>	<p>①. 有 0. 無 指針の主な内容：医療事故防止に関する病院の方針、安全管理体制の組織及び機能、医療事故発生時の対応及び医療事故防止体制の推進とインシデント・医療事故発生時の報告ルート、医療事故発生時の措置、安全管理のための職員の研修(教育)、安全管理体制推進組織図等</p>												
	<p>医療に係る安全管理委員会の開催状況</p>	<p>年 (15) 回 活動の主な内容：本院における医療事故等の調査、防止対策、安全管理について、審議する。</p>												
	<p>医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況</p>	<p>年 (2) 回 研修の主な内容：診療用放射線及びMR-Iの安全管理について、インシデント報告で感じたこと、医療安全文化の醸成と心理的安全性について</p>												
	<p>医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策</p>	<p>医療機関内における事故報告等の整備： ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容：医療安全対策委員会で医療事故の事例及び再発防止策について周知している。また、電子カルテ及びイントラネットに医療安全対策委員会の議事録を掲載し、いつでも閲覧が出来るよう対応している。さらに、必要に応じ「医療安全ニュース」を院内にメール配信している。</p>												
<p>20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small></p>		<p>修了： 19名 中断： 0名</p>												
<p>21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small></p>		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>28</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>25</td> <td>35</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>		前々年度	前年度	当該年度	1 年	28	11	11	2 年	25	35	18
	前々年度	前年度	当該年度											
1 年	28	11	11											
2 年	25	35	18											
<p>22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small></p>	<p>許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出</p>	<p>許可病床数 (811) 床 ÷ 10 = (81) 名</p>												
	<p>患者数から算出</p>	<p>年間入院患者数 (14,425) 人 ÷ 100 = (144) 名</p>												
<p>23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small></p>		<p>1. 精神保健福祉士： 2名 (常勤： 2名、非常勤： 0名) 2. 作業療法士： 17名 (常勤： 17名、非常勤： 0名) 3. 臨床心理技術者： 11名 (常勤： 6名、非常勤： 5名) 9. その他の精神科技術職員： 0名 (常勤： 0名、非常勤： 0名)</p>												
<p>24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small></p>		<p>1. 有 (評価実施機関名： (年 月 日)) ①. 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small> 受審状況有りの場合、結果の公表 1. 有 0. 無</p>												

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：030327

臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。	※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)		* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)		女性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名 男性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所 保育補助 体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入) 研修医のライフイベントの相談窓口 各種ハラスメントの相談窓口	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時 30分 ~ 18時 30分) 病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ①. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 ①. 無) その他の補助(具体的に:) 休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無) ①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入(臨床研修センター事務課) 窓口の専任担当 ①. 有 (4名) 0. 無 窓口の名称を記入(人事課 ハラスメント防止委員会) 窓口の専任担当 ①. 有 (22名) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。		
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 金沢医科大学病院初期臨床研修プログラム(高度医療連携プログラム) プログラム番号： <u>030327257</u>
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1年次： 36名、2年次： 36名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先 資料請求先	フリガナ ヤスタ ムコ 氏名(姓) (名) 安田 裕美子 所属 役職 臨床研修センター事務課 課長 電話：(076) 286 - 3511 FAX：(076) 218 - 8244 e-mail： kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp URL： http://kanazawa-med.ac.jp/~hospital/recruit/trainee/ 住所 〒 920-0293 (石川 都・道・府・県) 河北郡内灘町大学1-1 担当部門 担当者氏名 臨床研修センター事務課 フリガナ ヲイ ヴイ 姓 藤井 名 蛭 電話：(076) 286 - 3511 FAX：(076) 218 - 8244 e-mail： kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp URL： http://kanazawa-med.ac.jp/~hospital/recruit/trainee/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：030327

臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法 (続き) (基幹型記入)</p>	<p>募集方法</p> <hr/> <p>応募必要書類 (複数選択可)</p> <hr/> <p>選考方法 (複数選択可)</p> <hr/> <p>募集及び選考の時期</p> <hr/> <p>マッチング利用の有無</p>	<p>①. 公募 2. その他 (具体的に:)</p> <hr/> <p>①. 履歴書、②. 卒業(見込み)証明書、③. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤. その他 (採用願、地域枠の従事要件に関する確認書)</p> <hr/> <p>①. 面接 2. 筆記試験 その他 (具体的に:)</p> <hr/> <p>募集時期: 6月上旬頃から 選考時期: 7月下旬頃から</p> <hr/> <p>①. 有 0. 無</p>		
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要: * 別紙3に記入 (作成年月日: 西暦2023年 4月20日)</p>			
<p>32. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) カガナ カルイ ケゴ 氏名 (姓) 氏名 (名) 古市 賢吾 所属 役職 金沢医科大学病院 腎臓内科 教授 (副プログラム責任者) ①. 有 (4名) 0. 無</p>			
<p>33. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>全ての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>			
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>①. 有 (<u>EPOC</u> ・その他 ()) 0. 無</p>			
<p>35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2024年 4月 1日</p>			
<p>36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</p> <hr/> <p>常勤・非常勤の別</p> <hr/> <p>研修手当</p> <hr/> <p>勤務時間</p> <hr/> <p>休暇</p> <hr/> <p>当直</p> <hr/> <p>研修医の宿舍 (再掲)</p> <hr/> <p>研修医室 (再掲)</p> <hr/> <p>社会保険・労働保険</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p>②. 病院独自の処遇とする。</p> <hr/> <p>①. 常勤 2. 非常勤</p> <hr/> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed black;"> 一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (260, 000 円) 賞与/年 (0 円) </td> <td style="width: 50%;"> 二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (270, 000 円) 賞与/年 (0 円) </td> </tr> </table> <hr/> <p>時間外手当: ①. 有 0. 無 休日手当: ①. 有 0. 無</p> <hr/> <p>基本的な勤務時間 (8:45 ~ 17:00) 24時間表記 休憩時間 (12:15 ~ 13:00) 時間外勤務の有無: ①. 有 0. 無</p> <hr/> <p>有給休暇 (1年次: 15日、2年次: 15日) 夏季休暇 (①. 有 0. 無) 年末年始 (①. 有 0. 無) その他休暇 (4週6休指定休、6/1開学記念日、8/15旧盆)</p> <hr/> <p>回数 (約 4回/月)</p> <hr/> <p>①. 有 (1室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p> <hr/> <p>公的医療保険 (日本私立学校振興共済事業団) 公的年金保険 (日本私立学校振興共済事業団) 労働者災害補償保険法の適用 (①. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 ①. 無) 雇用保険 (①. 有 0. 無)</p>	一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (260, 000 円) 賞与/年 (0 円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (270, 000 円) 賞与/年 (0 円)
一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (260, 000 円) 賞与/年 (0 円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (270, 000 円) 賞与/年 (0 円)			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：030327

臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理	健康診断（年 1回） その他（具体的に)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（①. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 ①. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：①. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無（①. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 7時 30分 ~ 18時 30分）
		病児保育（①. 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 ①. 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（①. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 ①. 無） その他の補助（具体的に：)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所（①. 有 0. 無） 授乳スペース（①. 有 0. 無）
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ 臨床研修センター事務課 ） 窓口の専任担当 ①. 有（ 4名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ 人事課 ハラスメント防止委員会 ） 窓口の専任担当 ①. 有（ 22名） 0. 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）		①. 有 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：030327

臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。 ※																					
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)	* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。																				
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	女性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名 男性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名																				
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px dashed black;">院内保育所</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時 30分 ~ 18時 30分)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">病児保育</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">病児保育 (①. 有 0. 無)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">夜間保育</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">夜間保育 (1. 有 ①. 無)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">上記保育所は研修医の子どもに使用可能か</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">保育補助</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 ①. 無)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">その他の補助 (具体的に :)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 ①. 無)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">研修医のライフイベントの相談窓口</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">()</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">各種ハラスメントの相談窓口</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (名) 0. 無</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;"></td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">窓口の名称を記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (名) 0. 無</td> </tr> </table>	院内保育所	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時 30分 ~ 18時 30分)	病児保育	病児保育 (①. 有 0. 無)	夜間保育	夜間保育 (1. 有 ①. 無)	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)	保育補助	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 ①. 無)	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	その他の補助 (具体的に :)	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)	休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 ①. 無)	研修医のライフイベントの相談窓口	()	各種ハラスメントの相談窓口	①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (名) 0. 無		窓口の名称を記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (名) 0. 無
院内保育所	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時 30分 ~ 18時 30分)																				
病児保育	病児保育 (①. 有 0. 無)																				
夜間保育	夜間保育 (1. 有 ①. 無)																				
上記保育所は研修医の子どもに使用可能か	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)																				
保育補助	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 ①. 無)																				
体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	その他の補助 (具体的に :)																				
その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)	休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 ①. 無)																				
研修医のライフイベントの相談窓口	()																				
各種ハラスメントの相談窓口	①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (名) 0. 無																				
	窓口の名称を記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (名) 0. 無																				
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。																					
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称： 金沢医科大学病院初期臨床研修プログラム (周産期) プログラム番号： <u>030327258</u>																				
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1年次： 4名、2年次： 4名																				
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px dashed black;">研修プログラムに関する問い合わせ先</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;"> フリガナ ヤスタ ムコ 氏名 (姓) (名) 安田 裕美子 </td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">資料請求先</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;"> 所属 役職 臨床研修センター事務課 課長 電話：(076) 286 - 3511 FAX：(076) 218 - 8244 e-mail：kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp URL：http://kanazawa-med.ac.jp/~hospital/recruit/trainee/ </td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;"></td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;"> 住所 〒 9 2 0 - 0 2 9 3 (石川 都・道・府・県) 河北郡内灘町大学1-1 担当部門 担当者氏名 臨床研修センター事務課 フリガナ ヲイ ヴ 姓 藤井 名 蛭 電話：(076) 286 - 3511 FAX：(076) 218 - 8244 e-mail：kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp URL：http://kanazawa-med.ac.jp/~hospital/recruit/trainee/ </td> </tr> </table>	研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ ヤスタ ムコ 氏名 (姓) (名) 安田 裕美子	資料請求先	所属 役職 臨床研修センター事務課 課長 電話：(076) 286 - 3511 FAX：(076) 218 - 8244 e-mail：kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp URL：http://kanazawa-med.ac.jp/~hospital/recruit/trainee/		住所 〒 9 2 0 - 0 2 9 3 (石川 都・道・府・県) 河北郡内灘町大学1-1 担当部門 担当者氏名 臨床研修センター事務課 フリガナ ヲイ ヴ 姓 藤井 名 蛭 電話：(076) 286 - 3511 FAX：(076) 218 - 8244 e-mail：kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp URL：http://kanazawa-med.ac.jp/~hospital/recruit/trainee/														
研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ ヤスタ ムコ 氏名 (姓) (名) 安田 裕美子																				
資料請求先	所属 役職 臨床研修センター事務課 課長 電話：(076) 286 - 3511 FAX：(076) 218 - 8244 e-mail：kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp URL：http://kanazawa-med.ac.jp/~hospital/recruit/trainee/																				
	住所 〒 9 2 0 - 0 2 9 3 (石川 都・道・府・県) 河北郡内灘町大学1-1 担当部門 担当者氏名 臨床研修センター事務課 フリガナ ヲイ ヴ 姓 藤井 名 蛭 電話：(076) 286 - 3511 FAX：(076) 218 - 8244 e-mail：kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp URL：http://kanazawa-med.ac.jp/~hospital/recruit/trainee/																				

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：030327

臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small></p>	<p>募集方法</p> <p>応募必要書類 <small>（複数選択可）</small></p> <p>選考方法 <small>（複数選択可）</small></p> <p>募集及び選考の時期</p> <p>マッチング利用の有無</p>	<p>①. 公募 2. その他（具体的に： ）</p> <p>①. 履歴書、②. 卒業（見込み）証明書、③. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤. その他（採用願、地域枠の従事要件に関する確認書（地域枠学生のみ））</p> <p>①. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に： ）</p> <p>募集時期： 6月上旬頃から 選考時期： 7月下旬頃から</p> <p>①. 有 0. 無</p>		
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small></p>	<p>概要：* 別紙3に記入 （作成年月日：西暦2023年 4月20日）</p>			
<p>32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small></p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>（プログラム責任者） ツガナ ツルイ ケンゴ 氏名（姓） 氏名（名） 古市 賢吾</p> <p>所属 役職 金沢医科大学病院 腎臓内科 教授</p> <p>（副プログラム責任者） ①. 有（ 4名） 0. 無</p>			
<p>33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small></p> <p>全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>			
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>①. 有（ <input checked="" type="radio"/> EPOC <input type="radio"/> その他（ ） ） 0. 無</p>			
<p>35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small></p>	<p>西暦 2024年 4月 1日</p>			
<p>36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small></p>	<p>処遇の適用 <small>（基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）</small></p> <p>常勤・非常勤の別</p> <p>研修手当</p> <p>勤務時間</p> <p>休暇</p> <p>当直</p> <p>研修医の宿舍（再掲）</p> <p>研修医室（再掲）</p> <p>社会保険・労働保険</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p>②. 病院独自の処遇とする。</p> <p>①. 常勤 2. 非常勤</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> 一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（260,000円） 賞与／年（ 0円） </td> <td style="width: 50%; border: none;"> 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（270,000円） 賞与／年（ 0円） </td> </tr> </table> <p>時間外手当： ①. 有 0. 無 休日手当： ①. 有 0. 無</p> <p>基本的な勤務時間（ 8：45 ～ 17：00 ）24時間表記 休憩時間（ 12：15 ～ 13：00 ）</p> <p>時間外勤務の有無：①. 有 0. 無</p> <p>有給休暇（1年次： 15日、2年次： 15日） 夏季休暇（①. 有 0. 無） 年末年始（①. 有 0. 無） その他休暇（4週6休指定休、6/1開学記念日、8/15旧盆）</p> <p>回数（約 4回／月）</p> <p>①. 有（単身用： 53戸、世帯用： 12戸） 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small></p> <p>①. 有（ 1室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small></p> <p>公的医療保険（ 日本私立学校振興共済事業団 ） 公的年金保険（ 日本私立学校振興共済事業団 ） 労働者災害補償保険法の適用（①. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（ 1. 有 ①. 無） 雇用保険（①. 有 0. 無）</p>	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（260,000円） 賞与／年（ 0円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（270,000円） 賞与／年（ 0円）
一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（260,000円） 賞与／年（ 0円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（270,000円） 賞与／年（ 0円）			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：030327

臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理	健康診断（年1回） その他（具体的に）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（①. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 ①. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：①. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無（①. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 7時 30分 ~ 18時 30分）
		病児保育（①. 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 ①. 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（①. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 ①. 無） その他の補助（具体的に）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所（①. 有 0. 無） 授乳スペース（①. 有 0. 無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（臨床研修センター事務課） 窓口の専任担当 ①. 有（4名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（人事課 ハラスメント防止委員会） 窓口の専任担当 ①. 有（22名） 0. 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）		①. 有 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和4年度開催回数7回）

病院施設番号：030327 臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院

氏名	所属	役職	備考
イイヌマ ユシツグ 飯沼 由嗣	金沢医科大学病院	副院長 感染症科・教授	臨床研修管理委員会委員長、臨床研修指導医
マサキ ヤスフミ 正木 康史	金沢医科大学病院	血液・リウマチ膠原病科・教授	臨床研修管理委員会副委員長、プログラム責任者（副）、臨床研修指導医
タカノ タマキ 高野 環	金沢医科大学病院	心臓血管外科・教授	臨床研修管理委員会副委員長、プログラム責任者（副）、臨床研修指導医
フルイチ ケンゴ 古市 賢吾	金沢医科大学病院	腎臓内科・教授	臨床研修管理委員会副委員長、プログラム責任者、臨床研修指導医
カジナミ コウジ 梶波 康二	金沢医科大学病院	循環器内科・教授	プログラム責任者（副）、臨床研修指導医
タカムラ ヒロユキ 高村 博之	金沢医科大学病院	一般消化器外科・教授	プログラム責任者（副）、臨床研修指導医
ホリ アリユキ 堀 有行	金沢医科大学病院	医学教育センター・教授	臨床研修指導医
ナカノ ヒロユキ 中野 旬之	金沢医科大学病院	歯科口腔科・教授	歯科プログラム責任者、臨床研修指導医
オйкаワ タク 及川 卓	金沢医科大学病院	呼吸器内科・助教	臨床研修指導医
シマダ ケイジ 島田 圭司	金沢医科大学病院	糖尿病・内分泌内科・助教	臨床研修指導医
ハマグチ ツヨシ 濱口 毅	金沢医科大学病院	脳神経内科・教授	臨床研修指導医
ヤスモト カズオ 安本 和生	金沢医科大学病院	腫瘍内科・教授	臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
オオクロ マサシ 大黒 正志	金沢医科大学病院	高齢医学科・教授	臨床研修指導医
トキ シン 土岐 真	金沢医科大学病院	小児科・助教	臨床研修指導医
カワサキ ヤスヒロ 川崎 康弘	金沢医科大学病院	神経科精神科・教授	臨床研修指導医
タケダ キミノブ 竹田 公信	金沢医科大学病院	皮膚科・准教授	臨床研修指導医
タカハシ トモコ 高橋 知子	金沢医科大学病院	放射線科・助教	臨床研修指導医
ハヤシ ヤスヒコ 林 康彦	金沢医科大学病院	脳神経外科・教授	臨床研修指導医
イジマ ヨシヒト 飯島 慶仁	金沢医科大学病院	呼吸器外科・講師	臨床研修指導医
マツシタ イサオ 松下 功	金沢医科大学病院	リハビリテーション医学科・教授	臨床研修指導医
カワグチ マサヒト 川口 真史	金沢医科大学病院	整形外科・准教授	臨床研修指導医
キシベ ミユキ 岸邊 美幸	金沢医科大学病院	形成外科・准教授	臨床研修指導医
オカジマ ヒデアキ 岡島 英明	金沢医科大学病院	小児外科・教授	臨床研修指導医
シバタ テツペイ 柴田 哲平	金沢医科大学病院	眼科・講師	臨床研修指導医
ノダ タクヤ 能田 拓也	金沢医科大学病院	頭頸部・甲状腺外科	臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
シガ ヒデアキ 志賀 英明	金沢医科大学病院	耳鼻咽喉科・准教授	臨床研修指導医
チカザワ イッペイ 近沢 逸平	金沢医科大学病院	泌尿器科・講師	臨床研修指導医
ダカクラ マサヒロ 高倉 正博	金沢医科大学病院	産科婦人科・教授	臨床研修指導医
マツバ ショウ 松葉 聖	金沢医科大学病院	麻酔科・助教	臨床研修指導医
ウシモト トモユキ 牛本 知孝	金沢医科大学病院	救命救急科・助教	臨床研修指導医
キタカタ ヒデイチ 北方 秀一	金沢医科大学病院	消化器内視鏡科・教授	臨床研修指導医
ムカイ ツヨシ 向井 強	金沢医科大学病院	消化器内科・教授	臨床研修指導医
ミナト タカヒロ 湊 貴浩	金沢医科大学病院	肝胆膵内科・助教	臨床研修指導医
オヤマ タケル 尾山 武	金沢医科大学病院	病理診断科・助教	臨床研修指導医
ナカハシ タケシ 中橋 毅	金沢医科大学病院	総合診療センター・教授	臨床研修指導医
ナカムラ マスミ 中村 真寿美	金沢医科大学病院	看護部・部長	看護部門責任者
スギモリ テツヤ 杉森 哲也	金沢医科大学病院	事務局・事務長	事務部門責任者
ナカガワ トオル 中川 透	金沢医科大学病院	医療技術部・技師長	医療技術部門責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
マサウジ トウゲン 政氏 藤玄	金沢医科大学病院	薬剤部・部長	薬剤部門責任者
ヤラ ショウイチロウ 屋良 昭一郎	東京医科大学茨城医療センター	消化器内科・助教	研修実施責任者、臨床研修指導医
イトウ ユタカ 伊藤 豊	災害医療センター	副院長	研修実施責任者
テラダ ミツヒロ 寺田 光宏	厚生連高岡病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
サカガミ サトル 阪上 学	金沢医療センター	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
オカダ トシヒデ 岡田 俊英	石川県立中央病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フジミ サトシ 藤見 聡	大阪急性期・総合医療センター	主任部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ニシグチ ユキオ 西口 幸雄	大阪市立総合医療センター	病院長	研修実施責任者
ヨシムラ ナガヒサ 吉村 長久	北野病院	病院長	研修実施責任者
カワバタ マサヒコ 川端 雅彦	富山県済生会高岡病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
アライ タカナリ 新井 隆成	恵寿総合病院	臨床研修センター長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フクダ アキヒロ 福田 昭宏	金沢医科大学氷見市民病院	臨床研修センター長	研修実施責任者、臨床研修指導医
シミズ ユキヒロ 清水 幸裕	南砺市民病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
ヤマモト セイイチ 山本 精一	富山西総合病院	副院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
タカザワ カズヤ 高澤 和也	公立松任石川中央病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
カメスイ タダシ 亀水 忠	北陸中央病院	副院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ミウラ トシノリ 三浦 利則	公立南砺中央病院	院長、整形外科部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ツカヤマ マサイチ 塚山 正市	小松市民病院	担当部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
イノ シュウイチ 井野 秀一	芳珠記念病院	副院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
オオハタ キンヤ 大畑 欣也	地域医療機能推進機構金沢病院	内科・部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
イワサキ シンゾウ 岩崎 真三	桜ヶ丘病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
コウダ ユキヒコ 光田 幸彦	浅ノ川総合病院	臨床研修センター長、部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
イガラシ アツシ 五十嵐 厚	公立羽咋病院	院長代行	研修実施責任者、臨床研修指導医
カミキ オサム 上木 修	公立能登総合病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
タニ スグル 谷 卓	公立つるぎ病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
イイダ アツシ 飯田 敦	敦賀医療センター	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
ハマダ ヨシタカ 浜田 秀剛	珠洲市総合病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
シナガワ マコト 品川 誠	市立輪島病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ナカムラ ケンイチ 中村 健一	町立富来病院	顧問	研修実施責任者、臨床研修指導医
シマナカ コウシ 島中 公志	公立穴水総合病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
オオイシ ナオキ 大石 尚毅	金沢市立病院	消化器内科長	研修実施責任者、臨床研修指導医
シロタ ユキヒロ 代田 幸博	石川県済生会金沢病院	診療部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ヒサダ ユキマサ 久田 幸正	金沢赤十字病院	副院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
カツキ タツオ 勝木 達夫	やわたメディカルセンター	院長	研修実施責任者
イケダ マサトシ 池田 正寿	金沢循環器病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ハセガワ ハジメ 長谷川 啓	公立宇出津総合病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
イケダ キヨノブ 池田 清延	金沢脳神経外科病院	副院長	研修実施責任者
ニシザワ マコト 西澤 誠	町立宝達志水病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ササ オ ワタル 佐々尾 航	北海道立羽幌病院	副院長	研修実施責任者、臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
イトウ ジュン 伊藤 順	伊藤病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
タカダ ミツヒコ 高田 充彦	宇野気医院	理事長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ナカタ シゲル 中田 滋	中田内科病院	理事長	研修実施責任者、臨床研修指導医
タケウチ ナオト 竹内 尚人	木島病院	理事長	研修実施責任者
ハセガワ ミツル 長谷川 充	岡部病院	病院長	研修実施責任者
カワムラ ウツ ヒコ 河村 宇津彦	千木病院	副院長	研修実施責任者
ヤマガタ トシオ 山形 壽生	万葉病院	理事長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ヤマモト カツヒコ 山本 勝彦	大道中央病院	病院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
フクトク マサアキ 福徳 雅章	函館おしま病院	名誉院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ニシムラ ハヤト 西村 勇人	二ツ屋病院	院長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ヨコカワ ヒロシ 横川 博	富山県赤十字血液センター	所長	研修実施責任者、臨床研修指導医
キノ ケイスケ 木曾 啓介	石川県石川中央保健所	所長	研修実施責任者
ナカオ シンジ 中尾 眞二	石川県赤十字血液センター	所長	研修実施責任者、臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

氏名	所属	役職	備考
ナカイズミ オサオ 中泉 治雄	石川県成人病予防センター	理事長	研修実施責任者
ヤマガミ タカシ 山上 孝司	北陸予防医学協会	管理医師	研修実施責任者、臨床研修指導医
タハタ マサジ 田畑 正司	石川県予防医学協会	健診部長	研修実施責任者、臨床研修指導医
ヤギシタ ヨシオ 柳下 慶男	友愛健康医学センター	施設長	研修実施責任者
ツガワ ヒロカズ 津川 博一	津川医院	院長	外部委員
ナカモト ハルオ 中本 春雄	中本歯科医院	院長	外部委員

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型臨床研修病院を申請する臨床研修病院の名称（所在都道府県）：金沢医科大学病院

（ 石川県 ）

基幹型臨床研修病院（当該病院）				協力型臨床研修病院				臨床研修協力施設				研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	名称	定員
石川県	石川中央	金沢医科大学病院 (病院施設番号: 030327)		茨城県	取手・竜ヶ崎保健	東京医科大学茨城医療センター (病院施設番号: 030095)		富山県	富山	富山赤十字血液センター (病院施設番号: 032967)		金沢医科大学病院初期臨床研修プログラム	36
				東京都	北多摩西部	国立病院機構災害医療センター (病院施設番号: 030240)		石川県	石川中央	石川県石川中央保健所 (病院施設番号: 033665)		金沢医科大学病院初期臨床研修プログラム（周産期）	4
				富山県	高岡	厚生連高岡病院 (病院施設番号: 030322)		北海道	留萌	北海道立羽幌病院 (病院施設番号: 034831)			
				石川県	石川中央	国立病院機構金沢医療センター (病院施設番号: 030324)		石川県	石川中央	石川県赤十字血液センター (病院施設番号: 034922)			
				石川県	石川中央	石川県立中央病院 (病院施設番号: 030325)		石川県	石川中央	石川県成人病予防センター (病院施設番号: 034923)			
				大阪府	大阪市	大阪府立急性期・総合医療センター (病院施設番号: 030526)		富山県	富山	北陸予防医学協会 (病院施設番号: 034924)			
				大阪府	大阪市	大阪府立総合医療センター (病院施設番号: 030527)		石川県	石川中央	石川県予防医学協会 (病院施設番号: 034925)			
				大阪府	大阪市	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 (病院施設番号: 030536)		石川県	石川中央	伊藤病院 (病院施設番号: 034926)			
				富山県	高岡	富山県済生会高岡病院 (病院施設番号: 030904)		石川県	石川中央	宇野気医院 (病院施設番号: 034927)			
				石川県	能登中央	恵寿総合病院 (病院施設番号: 030907)		石川県	石川中央	中田内科病院 (病院施設番号: 034928)			
				富山県	高岡	金沢医科大学氷見市民病院 (病院施設番号: 031052)		石川県	石川中央	木島病院 (病院施設番号: 035134)			
				富山県	砺波	南砺市民病院 (病院施設番号: 031063)		石川県	石川中央	岡部病院 (病院施設番号: 056299)			
				富山県	富山	富山西総合病院 (病院施設番号: 031077)		石川県	石川中央	千木病院 (病院施設番号: 056300)			
				石川県	石川中央	公立松任石川中央病院 (病院施設番号: 031102)		富山県	高岡	万葉病院 (病院施設番号: 056302)			
				富山県	砺波	北陸中央病院 (病院施設番号: 031573)		沖縄県	南部	大道中央病院 (病院施設番号: 126864)			
				富山県	砺波	公立南砺中央病院 (病院施設番号: 031574)		北海道	南渡島	函館おしま病院 (病院施設番号: 137280)			
				石川県	南加賀	国民健康保険小松市民病院 (病院施設番号: 031576)		富山県	富山	友愛健康医学センター (病院施設番号: 147602)			
				石川県	南加賀	芳珠記念病院 (病院施設番号: 031578)		石川県	石川中央	二ツ屋病院 (病院施設番号: 188878)			

基幹型臨床研修病院（当該病院）				協力型臨床研修病院				臨床研修協力施設				研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	名称	定員
				石川県	石川中央	地域医療機能推進機構金沢病院 (病院施設番号:031579)				(病院施設番号:)			
				石川県	石川中央	桜ヶ丘病院 (病院施設番号:031581)				(病院施設番号:)			
				石川県	石川中央	浅ノ川総合病院 (病院施設番号:031582)				(病院施設番号:)			
				石川県	能登中央	公立羽咋病院 (病院施設番号:031583)				(病院施設番号:)			
				石川県	能登中央	公立能登総合病院 (病院施設番号:031584)				(病院施設番号:)			
				石川県	石川中央	公立つるぎ病院 (病院施設番号:033667)				(病院施設番号:)			
				福井県	嶺南	国立病院機構敦賀医療センター (病院施設番号:035018)				(病院施設番号:)			
				石川県	能登北部	珠洲市総合病院 (病院施設番号:035122)				(病院施設番号:)			
				石川県	能登北部	市立輪島病院 (病院施設番号:035123)				(病院施設番号:)			
				石川県	能登中央	町立富来病院 (病院施設番号:035124)				(病院施設番号:)			
				石川県	能登北部	公立穴水総合病院 (病院施設番号:035125)				(病院施設番号:)			
				石川県	石川中央	金沢市立病院 (病院施設番号:035126)				(病院施設番号:)			
				石川県	石川中央	石川県済生会金沢病院 (病院施設番号:035127)				(病院施設番号:)			
				石川県	石川中央	金沢赤十字病院 (病院施設番号:035130)				(病院施設番号:)			
				石川県	南加賀	やわたメディカルセンター (病院施設番号:035137)				(病院施設番号:)			
				石川県	石川中央	金沢循環器病院 (病院施設番号:035150)				(病院施設番号:)			
				石川県	能登北部	公立宇出津総合病院 (病院施設番号:050035)				(病院施設番号:)			
				石川県	石川中央	金沢脳神経外科病院 (病院施設番号:060047)				(病院施設番号:)			
				石川県	能登中央	町立宝達志水病院 (病院施設番号:060048)				(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)				(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

基幹型臨床研修病院（当該病院）				協力型臨床研修病院				臨床研修協力施設				研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	名称	定員
下記の理由でプログラムに参加いただいております。 ① 本学出身者が責任者・指導医クラスとして在籍している病院（東京医科大学茨城医療センター（茨城県）、国立病院機構災害医療センター（東京都）、函館おしま病院（北海道）） ② 本院臨床研修管理委員長と繋がりのある病院（大阪市立総合医療センター（大阪府）、大阪府立急性期医療センター（大阪府）、大道中央病院（沖縄県）） ③ 本院がある内灘町の姉妹都市にある病院（北海道立羽幌病院（北海道）） ④ 隣県あり、当該施設より協力依頼があったため（北陸予防医学協会（富山県）、（富山赤十字血液センター（富山県）、友愛健康医学センター（富山県）） ⑤ 後期研修の連携病院であり、初期から後期への継続研修ができ、専門医取得がより円滑になるため。症例豊富なたすき掛け施設の選択肢が増えることにより、研修医のリクルートとして一定の効果があるため（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院（大阪府））													

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型臨床研修病院、協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、新たに臨床研修協力病院の申請を行っている病院がある場合は「新規」欄に「○」を記入すること。

13. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院
 病院施設番号：030327

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (門部)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修科目の診療科					
							産科	婦人科		放射線科	脳神経外科	整形外科	形成外科	腺頭耳鼻咽喉科・甲状腺	泌尿器科
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	4,841	264 (8,834)	2,449	0	477	616 (147)			136	0	327	904	578	595	658
年間新外来患者数	3,635	2,715	1,528	3	541	603			343	164	248	1,220	711	1,355	577
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	450.5 (291)	20.7 (291)	103.7 (291)	2.2 (291)	33.4 (291)	44.3 (291)			68.1 (291)	3.3 (291)	17.3 (291)	81.8 (291)	32.8 (291)	58.7 (291)	54.5 (291)
平均在院日数	13.8	4.4	12.4		10.8	7.8			519		21.1	25.6	10.3	11.2	8.7
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	101 (53)	10 (4)	29 (20)	17 (6)	17 (9)	9 (6)			5 (6)	8 (4)	7 (4)	21 (10)	10 (6)	22 (11)	9 (6)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち必修科目としての内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち必修科目としての外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院の指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

13. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

大学病院の名称：金沢医科大学病院

病院施設番号：030327

区 分	その他の研修を行う診療科													合計
	皮膚科	眼科	センター 健康管理	リハビリ科	病理診断科	感染症科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	162	1,631	787	0	0	0								14,425
年間新外来患者数	678	1,299	465	21	0	581								16,687
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	53.8 (291)	82.1 (291)	8.5 (291)	9.0 (291)	0.0 (291)	8.3 (291)								
平均在院日数	9.9	3.5	1.0											
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導 医)数)	5 (3)	12 (5)	11 (1)	3 (1)	5 (3)	2 (2)								303 (160)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち必修科目としての内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち必修科目としての外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院の指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院						
								病院施設番号：030327						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
金沢医科大学病院	内科	16	12	12	15	8	5	8	5	7	5	7	10	7
恵寿総合病院	内科					1								
	計	16	12	12	15	9	5	8	5	7	5	7	10	7
金沢医科大学病院	救急部門	4	3	2	4	6	7	5	6	4	3	2	5	6
金沢医科大氷見市民病院	救急部門											1	3	3
	計	4	3	2	4	6	7	5	6	4	3	3	8	9
金沢医科大学病院	外科	1	1	5	1	2	5	1	6	1	2	1	0	3
	計	1	1	5	1	2	5	1	6	1	2	1	0	3
金沢医科大学病院	麻酔科	3	3	4	3	1	2	3	5	6	5	4	3	2
加賀市医療センター	麻酔科		1	1	1	1								
	計	3	4	5	4	2	2	3	5	6	5	4	3	2
金沢医科大学病院	小児科		1		1	1	2	2	2	1				3
	計	0	1	0	1	1	2	2	2	1	0	0	0	3
金沢医科大学病院	産婦人科		2	2		3	1			2	1	2	2	
	計	0	2	2	0	3	1	0	0	2	1	2	2	0
金沢医科大学病院	精神科	2	2					2	2		2	3	2	
	計	2	2	0	0	0	0	2	2	0	2	3	2	0
金沢医科大学病院	放射線科または外科系	3	2	2	2		4	1	1	4	2	3	1	2
	計	3	2	2	2	0	4	1	1	4	2	3	1	2

※ 当該病院が申請する臨床研修を開始する年度とその次年度分を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れる場合は、協力型臨床研修病院として受け入れる人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄には、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れる基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院						
								病院施設番号：030327						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
金沢医科大学病院	内科	13	13	10	14	13	13	4	8	5	7	4	7	10
金沢医科大氷見市民病院	内科		1	1		1								
南砺市民病院	内科		1		1									
恵寿総合病院	内科											1		
	計	13	15	11	15	14	13	4	8	5	7	5	7	10
金沢医科大学病院	救急部門	2	2	1				2	3	2	3	5	4	3
	計	2	2	1	0	0	0	2	3	2	3	5	4	3
金沢医科大学病院	外科	2	2	2	1	1	2	2	0	4	4	3	3	3
	計	2	2	2	1	1	2	2	0	4	4	3	3	3
金沢医科大学病院	麻酔科	3	4	4	3	3	4	4	2	3	1	2	2	5
加賀市医療センター	麻酔科				1	1								
恵寿総合病院	麻酔科							1						
	計	3	4	4	4	4	4	5	2	3	1	2	2	5
金沢医科大学病院	小児科			3				2	2			2	2	
	計	0	0	3	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0
金沢医科大学病院	産婦人科	3	3	3	2	2		2	2	2	1			1
	計	3	3	3	2	2	0	2	2	2	1	0	0	1
金沢医科大学病院	精神科	2	2	1	1	2	3	2	3	3	2	4	4	2
金沢医科大氷見市民病院	精神科				1								1	1
	計	2	2	1	2	2	3	2	3	3	2	4	5	3
金沢医科大学病院	放射線科または外科系	2	3	2	3	4	3		1	3	4	5	4	5
	計	2	3	2	3	4	3	0	1	3	4	5	4	5

※ 当該病院が申請する臨床研修を開始する年度とその次年度分を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れる場合は、協力型臨床研修病院として受け入れる人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄には、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れる基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

13. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称：金沢医科大学病院						
								病院施設番号：030327						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
金沢医科大学病院	内科	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
石川県立中央病院	内科							1						
南砺市民病院	内科		1						1					
恵寿総合病院	内科					1								
	計	24	25	24	24	25	24	25	25	24	24	24	24	24
金沢医科大学病院	救急部門	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
金沢医科大氷見市民病院	救急部門							1	1	1	1	1	1	1
	計	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7
金沢医科大学病院	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
金沢医科大学病院	麻酔科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
恵寿総合病院	麻酔科						1							
加賀市医療センター	麻酔科			1										
	計	2	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2
金沢医科大学病院	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
金沢医科大学病院	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
金沢医科大氷見市民病院	産婦人科						1							
	計	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2
金沢医科大学病院	精神科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
金沢医科大氷見市民病院	精神科										1	1		
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2
金沢医科大学病院	外科系or放射線	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※ 当該病院が申請する臨床研修を開始する年度とその次年度分を別業で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れる場合は、協力型臨床研修病院として受け入れる人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄には、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れる基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経 験年数	指導医講 習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
内科 (循環器内科)	梶波 康二	金沢医科大学病院	教授	39	○	日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門 医、日本内科学会指導医、日本循環器学会専門医、日本 老年病学会専門医・指導医、日本動脈硬化学会専門医、 日本医師会認定産業医、プログラム責任者養成講習会、 金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	30327254 30327257 30327258	2、4
内科 (循環器内科)	藤岡 央	金沢医科大学病院	准教授	34	○	日本循環器学会専門医、日本内科学会認定内科医、日本 医師会認定産業医、日本不整脈心電学会不整脈専門医、 金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科)	赤尾 浩慶	金沢医科大学病院	准教授	29	○	日本循環器学会専門医、日本内科学会認定内科医、日本 心血管インターベンション治療学会専門医、金沢医大病院臨床 研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科)	若狭 稔	金沢医科大学病院	助教	20	○	日本循環器学会専門医、日本内科学会総合内科専門医、 金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科)	藤林 幸輔	金沢医科大学病院	助教	17	○	日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医、金沢 医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科)	藤田 航	金沢医科大学病院	助教	14	○	日本内科学会認定内科医、金沢医科大学臨床研修指導医 養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科)	上野 英一	金沢医科大学病院	助教	13	○	日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医、金沢 医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科・心血管カテー テル治療科)	小田 美菜子	金沢医科大学病院	助教	11	○	日本内科学会認定内科医、金沢医科大学臨床研修指導医 養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科)	安田 有志	金沢医科大学病院	助教	11	○	日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門 医、日本循環器学会専門医、金沢医科大学臨床研修指導 医養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科)	佐伯 泰彦	金沢医科大学病院	助教	9	○	日本内科学会認定内科医、金沢医科大学臨床研修指導医 養成ワークショップ	〃	4
内科 (循環器内科)	高村 敬明	金沢医科大学病院	助教	15	○	日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医、日本 心血管インターベンション治療学会認定医、金沢医大病院臨床 研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科 (呼吸器内科)	高原 豊	金沢医科大学病院	講師	18	○	日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器学会呼吸器指 導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本内科 学会認定内科医、日本内科学会内科専門医、日本がん治 療認定機構がん治療認定医、金沢医大病院臨床研修指導 医養成ワークショップ	〃	4
内科 (呼吸器内科)	及川 卓	金沢医科大学病院	助教	23	○	日本内科学会認定内科医、日本内科学会認定総合内科專 門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡 学会気管支鏡専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成 ワークショップ 日本呼吸器学会指導医	〃	4
内科 (呼吸器内科)	四宮 祥平	金沢医科大学病院	助教	16	○	日本内科学会認定内科医、日本呼吸器内視鏡学会気管支 鏡専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、金沢医大病院 臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科(呼吸器内科)	加藤 諒	金沢医科大学病院	助教	13	○	日本内科学会認定内科医、日本呼吸器学会呼吸器専門 医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科(呼吸器内科)	野尻 正史	金沢医科大学病院	助教	11	○	日本内科学会認定内科医、日本呼吸器内視鏡学会気管支 鏡専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、金沢医大病院 臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経 験年数	指導医講 習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
内科(呼吸器内科)	西木 一哲	金沢医科大学病院	助教	10	○	日本内科学会認定内科医、日本呼吸器学会呼吸器専門 医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科 (肝胆膵内科)	尾崎 一晶	金沢医科大学病院	准教授	27	○	日本内科学会認定内科医、日本内科学会認定指導医、日 本内科学会認定総合内科専門医、日本消化器内視鏡学会 認定消化器内視鏡専門医、日本消化器病学会認定消化 器病専門医、日本肝臓学会認定肝臓専門医、日本がん治療 認定医療機構がん治療認定医、金沢医大病院臨床研修指 導医養成ワークショップ	〃	4
内科 (肝胆膵内科)	福村 敦	金沢医科大学病院	助教	24	○	日本内科学会認定内科医、日本内科学会認定総合内科專 門医、日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医、 日本消化器病学会認定消化器病専門医、日本肝臓学会認 定肝臓専門医、国立病院機構臨床研修指導医講習会、日 本肝臓学会認定肝臓指導医	〃	4
内科 (肝胆膵内科)	齊藤 隆	金沢医科大学病院	助教	20	○	金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ、日本内 科学会認定内科医、日本肝臓学会認定肝臓専門医、日本 消化器病学会認定消化器病専門医、日本消化器病学会内 視鏡専門医	〃	4
内科 (肝胆膵内科)	湊 貴浩	金沢医科大学病院	助教	14	○	日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会認定消化器 病専門医、日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門 医、日本肝臓学会認定肝臓専門医、日本がん治療認定医 療機構がん治療認定医、金沢医科大学臨床研修指導医養 成ワークショップ	〃	4
内科 (肝胆膵内科)	久保田 龍一	金沢医科大学病院	助教	11	○	金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ、 日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会消化器専門 医、日本肝臓学会認定肝臓専門医、日本消化管学会胃腸 科認定医・日本消化管学会胃腸科専門医	〃	4
内科 (肝胆膵内科)	野村 匡晃	金沢医科大学病院	助教	11	○	金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ、 日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会消化器専門 医、日本肝臓学会認定肝臓専門医、日本消化器内視鏡学 会認定消化器内視鏡専門医	〃	4
内科 (腎臓内科)	古市 賢吾	金沢医科大学病院	教授	30	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本腎臓学 会専門医・指導医、日本透析医学会専門医・指導医、日本 アフェレンス学会専門医、日本リウマチ学会専門医・指導 医、臨床検査医学会専門医、金沢大学医学部附属病院主 催臨床研修指導医養成ワークショップ受講、プログラム責 任者養成講習会受講	〃	1、4
内科 (腎臓内科)	藤本 圭司	金沢医科大学病院	臨床准教授	19	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本腎臓学 会専門医、日本透析医学会専門医、金沢医科大学臨床研 修指導医養成ワークショップ受講	〃	4
内科 (腎臓内科)	林 憲史	金沢医科大学病院	講師	16	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本腎臓学 会専門医、日本臨床腎移植学会腎移植専門医、日本透析 医学会専門医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワーク ショップ受講	〃	4
内科 (腎臓内科)	岡田 圭一郎	金沢医科大学病院	助教	11	○	日本内科学会認定内科医、日本腎臓学会専門医、金沢医 科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講、日本透析 医学会専門医	〃	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
内科 (糖尿病・内分泌内科)	熊代 尚記	金沢医科大学病院	教授	24	○	日本糖尿病学会専門医、日本糖尿病学会研修指導医、日本内科学会総合内科専門医、日本内科学会認定内科医、日本内分泌学会内分泌代謝科(内科)専門医、日本内分泌学会内分泌代謝科指導医、日本医師会認定産業医	"	4
内科 (糖尿病・内分泌内科)	中川 淳	金沢医科大学病院	臨床教授	39	○	日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、日本内分泌学会内分泌専門医・内分泌指導医、日本糖尿病学会糖尿病専門医・指導医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	"	4
内科 (糖尿病・内分泌内科)	島田 圭司	金沢医科大学病院	助教	10	○	金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ	"	4
内科(血液・リウマチ膠原病科)	正木 康史	金沢医科大学病院	教授	34	○	日本内科学会認定内科医・認定内科専門医・総合内科専門医、日本血液学会血液専門医・認定血液指導医、日本輸血細胞治療学会認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	"	2、3、4
内科(血液・リウマチ膠原病科)	福島 俊洋	金沢医科大学病院	教授	37	○	日本内科学会認定内科医、日本血液学会認定血液専門医・指導医、日本臨床薬理学会認定医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	"	4
内科(血液・リウマチ膠原病科)	水田 秀一	金沢医科大学病院	教授	36	○	日本内科学会認定内科医、日本血液学会認定医・指導医、日本輸血・細胞治療学会認定医、日本がん治療認定医、造血細胞移植認定医、細胞治療認定管理師	"	4
内科(血液・リウマチ膠原病科)	山田 和徳	金沢医科大学病院	講師	25	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本リウマチ学会専門医・指導医、日本腎臓学会腎臓専門医、プライマリ・ケア認定医、石川県地域医療支援センター主催臨床研修指導医養成ワークショップ	"	4
内科(血液・リウマチ膠原病科)	坂井 知之	金沢医科大学病院	助教	19	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本血液学会血液専門医・日本リウマチ学会専門医、がん治療認定医	"	4
内科(脳神経内科)	朝比奈 正人	金沢医科大学病院	教授	36	○	日本内科学会認定医、日本神経学会専門医・指導医、日本リハビリテーション医学会認定医、千葉大学医学部チューター養成ワークショップ	"	4
内科(脳神経内科)	濱口 毅	金沢医科大学病院	教授	25	○	日本神経学会専門医・指導医、日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本認知症学会専門医・指導医	"	4
内科(脳神経内科)	中西 恵美	金沢医科大学病院	助教	22	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本神経学会専門医・指導医、日本内科学会認定医・指導医、日本人間ドック学会認定医・日本認知症学会認定医	"	4
内科(脳神経内科)	藤田 充世	金沢医科大学病院	助教	19	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本神経学会専門医・指導医、日本内科学会認定医・指導医、JMECC講習会受講、	"	4
内科(脳神経内科)	内田 信彰	金沢医科大学病院	助教	10	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本神経学会専門医、日本内科学会認定内科医	"	4
内科(腫瘍内科)	安本 和生	金沢医科大学病院	教授	37	○	日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本外科学会認定登録医、日本消化器外科学会認定登録医、消化器がん外科治療認定医、日本消化器病学会認定専門医、日本消化器内視鏡学会認定専門医・指導医、日本医師会認定産業医、マンモグラフィ検診精度管理委員会認定医、金沢大学附属病院臨床研修指導医ワークショップ	"	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
内科(高齢医学科)	森本 茂人	金沢医科大学病院	教授	46	○	日本内科学会認定医、日本老年医学会専門医・認定医・指導医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講、日本高血圧学会指導医、未病医学認定医	4	4
内科(高齢医学科)	大黒 正志	金沢医科大学病院	教授	29	○	日本内科学会認定医、日本内科学会指導医、日本老年医学会専門医、日本老年医学会指導医、日本未病学会未病医学認定医、日本サルコペニア・フレイル学会指導士、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
内科(高齢医学科)	矢野 浩	金沢医科大学病院	助教	17	○	金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講、日本内科学会認定医内科医、日本老年医学会専門医	4	4
小児科	犀川 太	金沢医科大学病院	教授	35	○	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医、日本血液学会血液専門医・指導医、日本小児がん学会小児血液・がん暫定指導医、日本小児科学会小児科医のための臨床研修指導医講習会	4	4
小児科	伊藤 順庸	金沢医科大学病院	講師	27	○	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医・出生前コンサルト小児科認定医、日本内分泌学会内分泌代謝科(小児科)専門医・内分泌代謝科指導医、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医、日本甲状腺学会専門医、日本糖尿病学会専門医・研修指導医、日本糖尿病協会療養指導医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
小児科	佐藤 仁志	金沢医科大学病院	講師	20	○	日本小児科学会小児科専門医、日本小児神経学会小児神経専門医、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医、日本てんかん学会てんかん専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
小児科	小林 あずさ	金沢医科大学病院	助教	28	○	日本小児科学会小児科専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
小児科	岡田 直樹	金沢医科大学病院	助教	22	○	日本小児科学会小児科専門医・認定小児科指導医、日本血液学会血液専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
小児科	土岐 真	金沢医科大学病院	助教	11	○	日本小児科学会小児科専門医、日本アレルギー学会アレルギー専門医(小児科)、日本小児科学会小児科医のための臨床研修指導医講習会	4	4
小児科	藤澤 麗子	金沢医科大学病院	助教	9	○	日本小児科学会小児科専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
小児科	多賀 香織	金沢医科大学病院	助教	8	○	日本小児科学会小児科専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
小児科	森河 万莉	金沢医科大学病院	助教	8	○	日本小児科学会小児科専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
神経科精神科	川崎 康弘	金沢医科大学病院	教授	39	○	日本臨床生理学会認定医 日本精神神経学会精神科専門医 厚生労働省精神保健指定医、日本老年精神医学会専門医、日本総合病院精神医学会特定指導医、北信越地区精神科七者懇臨床研修指導医養成講習会	4	4
神経科精神科	上原 隆	金沢医科大学病院	准教授	32	○	厚生労働省精神保健指定医 日本精神神経学会精神科専門医・指導医、北信越地区精神科七者懇臨床研修指導医養成講習会	4	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
神経科精神科	長澤 達也	金沢医科大学病院	講師	30	○	日本精神神経学会精神科専門医、指導医 厚生労働省精神保健指定医、日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学専門医、指導医、金沢大学医学部附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
神経科精神科	新田 佑輔	金沢医科大学病院	講師	16	○	厚生労働省精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4
神経科精神科	木原 弘晶	金沢医科大学病院	講師	15	○	厚生労働省精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4
神経科精神科	片岡 譲	金沢医科大学病院	助教	9	○	日本精神神経学会精神科専門医・指導医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4
放射線科	南 哲弥	金沢医科大学病院	教授	25	○	金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医	4	4
放射線科	高橋 知子	金沢医科大学病院	助教	21	○	金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会専門医、PET核医学専門医、検診マンモグラフィ読影認定医	4	4
放射線科	近藤 環	金沢医科大学病院	助教	20	○	金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ 日本医学放射線学会認定医	4	4
放射線科	太田 清隆	金沢医科大学病院	助教	29	○	金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本放射線腫瘍学会認定医、日本放射線腫瘍学会放射線治療専門医	4	4
脳神経外科	林 康彦	金沢医科大学病院	教授	32	○	日本脳神経外科学会専門医、日本内分泌学会(脳神経外科)専門医、日本神経内視鏡学会技術認定医、日本小児神経外科学会認定医、日本脳神経外傷学会認定指導医、金沢大学附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
脳神経外科	渡邊 卓也	金沢医科大学病院	講師	25	○	日本脳神経外科学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本脳卒中学会指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、(臨床研修指導医育成講習会受講済)脳血栓回収療法実施医、日本脳神経血管内治療学会専門医	4	4
脳神経外科	白神 俊祐	金沢医科大学病院	学内講師	25	○	日本脳神経外科学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本神経内視鏡学会技術認定医、日本脳卒中学会専門医、日本脳卒中学会指導医、日本脳神経血管内治療学会専門医	4	4
脳神経外科	吉川 陽文	金沢医科大学病院	助教	15	○	日本脳神経外科学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本脳卒中学会指導医、日本脳神経血管内治療学会専門医、日本脳神経外傷学会指導医	4	4
外科(心臓血管外科(小児心臓血管外科含む)/末梢血管外科)	高野 環	金沢医科大学病院	教授	31	○	心臓血管外科修練指導医、心臓血管外科専門医、日本胸部外科学会指導医、日本外科学会指導医、腹部ステントグラフト指導医、臨床研修協議会医養成講習会プログラム責任者養成講習会受講	4	2、4
外科(心臓血管外科(小児心臓血管外科含む)/末梢血管外科)	永吉 靖弘	金沢医科大学病院	教授	29	○	心臓血管外科専門医、日本外科学会認定医、日本外科学会専門医、日本胸部外科学会認定医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
外科(心臓血管外科(小児心臓血管外科含む)/末梢血管外科)	坂本 大輔	金沢医科大学病院	講師	14	○	心臓血管外科専門医、日本外科学会専門医、日本脈管学会専門医、胸部ステントグラフト実施医・指導医、腹部ステントグラフト実施医・指導医、浅大腿動脈ステントグラフト実施医・下肢静脈血管内レーザー焼灼術施行医・指導医、日本集中治療医学会推薦インフェクションコントロールドクター、日本心臓リハビリテーション学会指導士、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4
外科(心臓血管外科(小児心臓血管外科含む)/末梢血管外科)	藤井 大志	金沢医科大学病院	学内講師	14	○	心臓血管外科専門医認定機構専門医、日本外科学会専門医、胸部ステントグラフト実施医、腹部ステントグラフト実施医、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術施行医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4
外科(呼吸器外科)	浦本 秀隆	金沢医科大学病院	教授	29	○	日本呼吸器外科学会専門医、日本外科学会専門医・指導医、日本臨床腫瘍学会癌薬物療法専門医・指導医、日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医、日本癌治療認定機構癌治療認定医、肺がんCT検診認定医、臨床研修指導医養成セミナー(産業医大)	4	4
外科(呼吸器外科)	本野 望	金沢医科大学病院	講師	19	○	日本外科学会専門医・指導医、日本呼吸器外科学会専門医、日本呼吸器内視鏡専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ、肺がんCT検診認定医、日本癌治療認定機構癌治療認定医	4	4
外科(呼吸器外科)	飯島 慶仁	金沢医科大学病院	学内講師	20	○	日本外科学会外科専門医・指導医、日本呼吸器外科学会呼吸器外科専門医、日本癌治療認定医機構癌治療認定医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
外科(一般・消化器外科)	高村 博之	金沢医科大学病院	教授	33	○	金沢大学医学部附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本外科学会 外科専門医・指導医、日本消化器外科学会 専門医・指導医、日本消化器病学会 専門医、日本消化器内視鏡学会 専門医、日本肝胆膵外科学会 肝胆膵外科高度技能指導医、日本移植学会 移植認定医	2、4	4
外科(一般・消化器外科)	藤田 秀人	金沢医科大学病院	准教授	31	○	金沢大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本外科学会 認定医・外科専門医・指導医、日本消化器外科学会 専門医・指導医・消化器がん治療認定医、日本大腸肛門病学会 専門医・指導医、日本消化器病学会 専門医、日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医、日本がん治療認定医機構 暫定教育医・がん治療認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医	4	4
外科(一般・消化器外科)	岡本 浩一	金沢医科大学病院	准教授	20	○	金沢大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本外科学会 認定医・外科専門医・指導医、日本消化器外科学会 専門医・指導医・消化器がん治療認定医、日本食道学会 食道科認定医・食道外科専門医、日本消化器病学会 専門医・指導医、日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医、日本がん治療認定医機構 暫定教育医・がん治療認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医、日本臨床栄養代謝学会 NST認定医・指導医、ロボット支援手術プロクター(食道)	4	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経 験年数	指導医講 習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
外科（一般・消化器外科）	宮田 隆司	金沢医科大学病院	講師	15	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本外科学会 外科専門医、日本消化器外科学会 消化器外科専門医・認定医、日本消化器病学会 消化器病専門医、日本肝臓学会 肝臓専門医、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、日本腹部救急医学会 腹部救急認定医、日本臓器学会 指導医	4	
外科（一般・消化器外科）	甲斐田 大資	金沢医科大学病院	助教	14	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会認定医・専門医、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、日本腹部救急医学会 腹部救急認定医	4	
外科（乳腺内分泌外科）	井口 雅史	金沢医科大学病院	准教授	28	○	日本外科学会認定医・専門医・指導医、日本乳癌学会認定医・専門医・指導医、日本癌治療認定医機構がん治療認定医、マンモグラフィ読影認定医、金沢大学附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
外科（乳腺内分泌外科）	森岡 絵美	金沢医科大学病院	助教	13	○	日本外科学会外科専門医・金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ受講・日本乳癌学会専門医・マンモグラフィ認定読影医	4	
外科（乳腺内分泌外科）	羽場 祐介	金沢医科大学病院	助教	16	○	日本外科学会専門医・日本消化器病専門医・日本消化器外科専門医・日本乳癌学会認定医・石川県地域医療支援センター臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	川原 範夫	金沢医科大学病院	教授	40	○	日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会脊椎脊髄病医、日本脊椎脊髄病学会指導医、日本リハビリテーション医学会 リハビリテーション科専門医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	兼氏 歩	金沢医科大学病院	教授	32	○	日本整形外科学会専門医、日本整形外科リウマチ医、日本人工関節学会認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	市堰 徹	金沢医科大学病院	教授	26	○	日本整形外科学会専門医、日本整形外科リウマチ医、麻酔科標榜医、日本人工関節学会認定医、日本再生医療学会再生医療認定医、日本医師会認定産業医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	川口 真史	金沢医科大学病院	講師	21	○	日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会脊椎脊髄病医、日本脊椎脊髄病学会指導医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	舘 慶之	金沢医科大学病院	助教	19	○	日本整形外科学会専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	高橋 詠二	金沢医科大学病院	助教	18	○	日本整形外科学会専門医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	植田 修右	金沢医科大学病院	助教	15	○	日本整形外科学会専門医、日本整形外科リウマチ医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	織田 悠吾	金沢医科大学病院	助教	18	○	日本整形外科学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	相馬 大輔	金沢医科大学病院	助教	14	○	日本整形外科学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
整形外科	福井 信	金沢医科大学病院	助教	10	○	日本整形外科学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
形成外科	島田 賢一	金沢医科大学病院	教授	29	○	日本形成外科学会専門医、日本手外科学会専門医、日本創傷外科学会専門医、皮膚腫瘍外科分野指導医、小児形成外科分野指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
形成外科	岸邊 美幸	金沢医科大学病院	准教授	29	○	日本形成外科学会専門医、日本頭蓋顎顔面外科学会専門医、日本熱傷学会熱傷専門医、小児形成外科分野指導医、皮膚腫瘍外科分野指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
形成外科	山下 昌信	金沢医科大学病院	准教授	27	○	日本形成外科学会専門医、日本頭蓋顎顔面外科学会専門医、小児形成外科分野指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
形成外科	宮永 亨	金沢医科大学病院	講師	20	○	日本形成外科学会専門医、日本創傷外科学会専門医、小児形成外科分野指導医、再建・マイクロサージャリー分野指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
形成外科	金子 貴芳	金沢医科大学病院	講師	18	○	日本形成外科学会専門医、小児形成外科分野指導医、皮膚腫瘍外科分野指導医、再建・マイクロサージャリー分野指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
形成外科	柳下 幹男	金沢医科大学病院	助教	16	○	日本形成外科学会専門医、日本創傷外科学会専門医、再建・マイクロサージャリー分野指導医、厚生連高岡病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
外科(小児外科)	岡島 英明	金沢医科大学病院	教授	35	○	京都大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本外科学会専門医・指導医、日本小児外科学会専門医・指導医、日本救急医学会専門医、日本肝臓学会専門医・指導医、日本移植学会認定医、日本組織移植学会認定医、日本小児栄養消化器肝臓学会認定医、小児がん認定外科医、稀少がん肉腫指導医・専門医	4	4
外科(小児外科)	田村 亮	金沢医科大学病院	講師	19	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ受講、日本外科学科外科専門医、日本小児外科学会認定小児外科専門医、日本消化器外科学会専門医、日本消化器外科学会消化器がん治療認定医	4	4
外科(小児外科)	桑原 強	金沢医科大学病院	助教	14	○	金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講、日本外科学会 専門医、日本小児外科学会 専門医、日本小児泌尿器科学会 認定医	4	4
外科(小児外科)	中村 清邦	金沢医科大学病院	助教	12	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4
外科(小児外科)	廣谷 太一	金沢医科大学病院	助教	16	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ受講、日本外科学会専門医、日本小児外科学会専門医	4	4
眼科	久保 江理	金沢医科大学病院	教授	30	○	医師の臨床研修に係る指導医講習会、日本眼科学会指導医、日本眼科学会専門医、	4	4
眼科	神山 幸浩	金沢医科大学病院	助教	14	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
眼科	水戸 毅	金沢医科大学病院	助教	19	○	愛媛大学医学部付属病院卒後臨床研修指導医講習会、日本眼科学会専門医、日本眼科学会指導医	4	4
眼科	柴田 哲平	金沢医科大学病院	助教	11	○	金沢医科大学臨床研修指導医講習会受講、日本眼科学会専門医	4	4
眼科	宮下 久範	金沢医科大学病院	助教	10	○	金沢医科大学臨床研修指導医講習会受講、日本眼科学会専門医	4	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経 験年数	指導医講 習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
耳鼻咽喉科	三輪 高喜	金沢医科大学病院	教授	40	○	金沢大学臨床研修指導医養成ワークショップ、日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、日本気管食道科学会専門医、日本アレルギー学会専門医・指導医、補聴器相談医、めまい相談医、鼻科手術暫定指導医	4	4
耳鼻咽喉科	志賀 英明	金沢医科大学病院	准教授	28	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、身体障害診断医、日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、鼻科手術暫定指導医	4	4
耳鼻咽喉科	八尾 亨	金沢医科大学病院	講師	22	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、身体障害診断医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ、騒音性難聴担当医、補聴器相談医	4	4
耳鼻咽喉科	酒井 あや	金沢医科大学病院	講師	21	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、補聴器適合判定医、補聴器相談医、臨床研修指導医養成ワークショップ、日本睡眠学会専門医、耳鼻咽喉科専門研修指導医、身体障害診断医、	4	4
耳鼻咽喉科	山本 純平	金沢医科大学病院	講師	18	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、身体障害診断医、金沢医科大学病院臨床研究指導医ワークショップ	4	4
耳鼻咽喉科	木下 裕子	金沢医科大学病院	助教	14	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医、身体障害診断医、金沢医科大学病院臨床研修指導医養成ワークショップ、騒音性難聴担当医、補聴器相談医	4	4
耳鼻咽喉科	中村 有加里	金沢医科大学病院	助教	10	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医、石川県地域医療支援センター臨床研修指導医ワークショップ、身体障害診断医、補聴器相談医	4	4
頭頸部・甲状腺外科	辻 裕之	金沢医科大学病院	嘱託教授	42	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、がん治療認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
頭頸部・甲状腺外科	北村 守正	金沢医科大学病院	教授	28	○	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医・指導医、日本頭頸部外科学会頭頸部癌専門医・指導医、日本内分泌外科学会内分泌外科専門医・指導医、日本甲状腺学会専門医、日本がん治療認定医機構、がん治療認定医、嚥下相談医、京都大学医学部附属病院医師臨床研修指導医講習会	4	4
頭頸部・甲状腺外科	能田 拓也	金沢医科大学病院	助教	12	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
頭頸部・甲状腺外科	川上 理	金沢医科大学病院	助教	8	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
皮膚科	清水 晶	金沢医科大学病院	教授	29	○	日本皮膚科学会専門医、日本研究皮膚科学会(評議員)、群馬大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4
皮膚科	竹田 公信	金沢医科大学病院	准教授	25	○	日本皮膚科学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本医真菌学会認定専門医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講、ICD制度協議会(Infection Control Doctor)制度協議会認定感染制御医、厚生労働省認定臨床研修医指導医	4	4
皮膚科	望月 弘和	金沢医科大学病院	助教		○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
泌尿器科	宮澤 克人	金沢医科大学病院	教授	39	○	日本泌尿器学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構暫定教育医、日本臨床腎移植学会腎移植認定医、日本移植学会移植認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経 験年数	指導医講 習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
泌尿器科	田中 達朗	金沢医科大学病院	教授	41	○	日本泌尿器学会専門医・指導医、日本臨床腎移植学会腎移植認定医、日本移植学会移植認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
泌尿器科	井口 太郎	金沢医科大学病院	准教授	25	○	日本泌尿器学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医、日本内視鏡外科学会技術認定（泌尿器腹腔鏡）認定医、da Vinci Certificate、大阪市立大学臨床研修指導医養成のためのワークショップ	4	4
泌尿器科	近沢 逸平	金沢医科大学病院	講師	28	○	日本泌尿器学会専門医・指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
泌尿器科	菅 幸大	金沢医科大学病院	助教	30	○	日本泌尿器学会専門医・指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
泌尿器科	森田 展代	金沢医科大学病院	助教	21	○	日本泌尿器学会専門医・指導医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
産科婦人科	高木 弘明	金沢医科大学病院	教授	38	○	日本産科婦人科学会・産婦人科専門医、母体保護法指定医、日本東洋医学会・専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本産科婦人科学会・産婦人科指導医、日本周産期・新生児医学会・母体・胎児指導医	4	4
産科婦人科	高倉 正博	金沢医科大学病院	教授	29	○	日本産科婦人科学会・産婦人科専門医、日本臨床細胞学会・細胞診専門医、日本婦人科腫瘍学会・婦人科腫瘍専門医、日本がん治療認定医機構・がん治療認定医、日本臨床細胞学会・教育研究指導医、日本産科婦人科学会・産婦人科指導医、日本婦人科腫瘍学会・婦人科腫瘍指導医、日本周産期・新生児医学会母体・胎児専門医、母体保護法指定医、金沢大学臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
産科婦人科	藤田 智子	金沢医科大学病院	講師	23	○	日本産科婦人科学会・産婦人科専門医、日本産科婦人科学会・産婦人科指導医、母体保護法指定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
産科婦人科	柴田 健雄	金沢医科大学病院	講師	14	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本産科婦人科学会・産婦人科専門医、日本産科婦人科学会・産婦人科指導医、母体保護法指定医	4	4
産科婦人科	坂本 人一	金沢医科大学病院	助教	11	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本産科婦人科学会・産婦人科専門医、日本産科婦人科学会・産婦人科指導医、母体保護法指定医	4	4
産科婦人科	高田 笑	金沢医科大学病院	助教	8	○	金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	4
麻酔科	高橋 完	金沢医科大学病院	教授	31	○	日本麻酔科学会指導医、日本集中治療医学会専門医、日本救急医学会専門医、市立堺病院臨床指導医養成講習会修了	4	4
麻酔科	本間 恵子	金沢医科大学病院	助教	30	○	金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講、日本麻酔科学会指導医	4	4
麻酔科	木田 紘昌	金沢医科大学病院	助教	19	○	金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講、日本麻酔科学会指導医、日本老年麻酔学会指導医	4	4
麻酔科	森川 高宗	金沢医科大学病院	助教	12	○	日本麻酔科学会指導医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4
麻酔科	松葉 聖	金沢医科大学病院	助教	9	○	日本麻酔科学会専門医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	4	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経 験年数	指導医講 習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
麻酔科	東谷 沙希	金沢医科大学病院	助教	9	○	日本麻酔科学会専門医、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ受講	〃	4
救命救急科	和藤 幸弘	金沢医科大学病院	教授	40	○	厚生省麻酔標榜医、臨床修練指導医、日本救急医学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
救命救急科	牛本 知孝	金沢医科大学病院	助教	14	○	日本救急医学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
救命救急科	伊藤 喜紀	金沢医科大学病院	助教	11	○	日本救急医学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
救命救急科	東谷 俊太	金沢医科大学病院	助教	9	○	日本救急医学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科（総合診療センター）	中橋 毅	金沢医科大学病院	教授	33	○	日本内科学会認定医、日本循環器学会専門医、日本老年医学会専門医、日本老年医学会指導医、日本老年医学会評議員、日本高血圧学会指導医、日本プライマリケア連合学会指導医、日本病院総合医療学会認定、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科（総合診療センター）	上西 博章	金沢医科大学病院	教授	32	○	日本心血管インターベンション学会認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科（総合診療センター）	赤澤 純代	金沢医科大学病院	教授	31	○	女性医療ネットワーク理事、日本女医会評議員【石川県支部長】、石川県女性医師支援センター委員兼メンター、コーディネーター、性差医療情報ネットワーク北陸支部評議員、内科認定医、日本抗加齢医学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科（総合診療センター）	守屋 純二	金沢医科大学病院	准教授	20	○	日本内科学会認定内科医、日本東洋医学会認定医・専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本病院総合診療学会認定医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医	〃	4
内科（総合診療センター）	澤田 未央	金沢医科大学病院	助教	16	○	日本東洋医学会認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、石川県女性医師支援センターメンター	〃	4
内科（総合診療センター）	山崎 愛大	金沢医科大学病院	助教	8	○	日本内科学会認定内科医、日本プライマリ・ケア認定医、日本プライマリ・ケア学会認定家庭医療専門医、産業医学基本講座修了認定、金沢医科大学臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科（消化器内視鏡科）	伊藤 透	金沢医科大学病院	教授	40	○	日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医・指導医、日本外科学会認定医、日本内科学会認定内科医、日本消化器外科学会認定医、日本医師会認定産業医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科（消化器内視鏡科）	北方 秀一	金沢医科大学病院	教授	24	○	消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本外科学会認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
内科（消化器内視鏡科）	向井 強	金沢医科大学病院	教授	29	○	日本内科学会認定内科医、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医・指導、日本胆道学会認定指導医、日本膵臓学会認定指導医、第10回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会	〃	4
健康管理センター	石田 良子	金沢医科大学病院	助教	23	○	日本循環器学会専門医、日本内科学会認定内科医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4
リハビリテーション医学科	松下 功	金沢医科大学病院	教授	36	○	日本リハビリテーション医学会専門医・指導医、日本整形外科学会専門医、日本リウマチ学会専門医・指導医、富山大学附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ	〃	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
感染症科	飯沼 由嗣	金沢医科大学病院	教授	37	○	日本内科学会総合内科専門医、日本内科学会認定内科医、日本感染症学会専門医・指導医・インフェクションコントロール(ICD)、日本臨床検査医学会専門医・管理医、日本呼吸器学会専門医・指導医、日本老年医学会専門医・指導医、日本結核・非結核性抗酸菌症学会認定医・指導医、日本化学療法学会抗菌化学療法指導医、社会医学系専門医協会指導医・専門医、日本医師会認定産業医、日本臨床微生物学会認定医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、プログラム責任者養成講習会	4	
感染症科	上田 順彦	金沢医科大学病院	教授	40	○	日本外科学会認定医・指導医・専門医、日本消化器外科学会認定医・指導医・専門医・消化器がん外科治療認定医、日本消化器病学会指導医・専門医、日本消化器内視鏡学会指導医・専門医、日本がん認定医機構がん治療認定医、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、日本Acute Care Surgery学会Acute Care Surgery 認定外科医、日本腹部救急医学会暫定教育医認定医、日本臓臓学会指導医、日本胆道学会指導医、ICD制度協議会インフェクションコントロールドクター、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ	4	
病理診断科	山田 壮亮	金沢医科大学病院	教授	22	○	日本病理学会 病理専門医 研修指導医 認定、細胞診専門医認定証、産業医科大学 産業医学基本講座 修了認定、日本病理学会 病理専門医 研修指導医 認定、産業医科大学病院臨床研修指導医講習会、分子病理専門医 認定	4	
病理診断科	塩谷 晃広	金沢医科大学病院	講師	11	○	日本病理学会専門医、日本臨床細胞学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、分子病理専門医 認定	4	
病理診断科	熊谷 泉那	金沢医科大学病院	助教	10	○	日本病理学会専門医、日本臨床細胞学会専門医、金沢医大病院臨床研修指導医養成ワークショップ、分子病理専門医 認定	4	

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 指導医・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：金沢医科大学病院（石川県）

研修プログラムの名称：金沢医科大学病院初期臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
金沢医科大学病院	030327	基幹型	石川県	168時間	月4回程度の当直および日直 宿日直許可あり	100時間を超える研修医4名(2022年度実績)	
公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院	030536	協力型	大阪府	約470時間	当直4回・日直1回 宿日直許可あり	約244時間 対象となる臨床研修医34名(2022年度)	適用 申請中 申請予定
恵寿総合病院	030907	協力型	石川県	360時間	4回/月 宿日直許可取得済み		適用 申請中 申請予定
金沢医科大学氷見市民病院	031052	協力型	富山県	500	当直回数：0～4回/月 宿直許可23：00～8：45		適用 申請中 申請予定
公立松任石川中央病院	031102	協力型	石川県	510時間	月3～4回 宿日直許可あり	350時間 対象となる臨床研修医2名(2022年度)	
国民健康保険小松市民病院	031576	協力型	石川県	180時間	1ヶ月に宿直3回・日直1回宿日直許可なし	98時間 対象となる臨床研修医7名(2022年度)	
芳珠記念病院	031578	協力型	石川県	60時間	月 日直1回、宿直2回	20時間 対象となる臨床研修医1名(2021年度)	適用 申請中 申請予定
浅ノ川総合病院	031582	協力型	石川県	50時間	月3～4回 宿日直許可なし	50時間	
公立能登総合病院	031584	協力型	石川県	360時間	日直：月1回、宿直：週1回	約318時間 対象となる臨床研修医2名(2022年度)	
独立行政法人国立病院 機構金沢医療センター	030324	協力型	石川県	100時間	月3～7回(研修医が日程を選択) 宿日直許可あり	約50時間 対象となる臨床研修医13名(2022年度)	適用 申請中 申請予定

※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。

研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度(プログラム開始年度)の想定を記入すること。

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別(基幹型・協力型)、所在都道府県、時間外・休日労働(年単位換算)の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数(宿日直許可が取れている場合はその旨)、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。